

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	KOKO奏		
○保護者評価実施期間	2025年11月24日		～ 2025年12月15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 3
○従業者評価実施期間	2025/11/24		～ 2025年12月15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 9
○事業者向け自己評価表作成日	2026年1月14日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	送迎と入浴サービスがある。入浴サービスは、気管切開や胃ろう等の医療的ケアを必要とする児童の入浴へ対応をしている。	<ul style="list-style-type: none"> 送迎車中や浴室、室内の温度をエアコンを活用して寒くならないように体調に配慮している。 入浴日を決めて利用者さんが入浴できるようにしている。 医療的ケアがあっても安全、安心に入浴できるよう、看護師と介護職員の2名体制で行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 事故なく対応できているため、今後も利用者さんの安全重視で継続していく。 不備等あればその都度ミーティングを行い、対応をする。
2	重症心身障害児対応の施設である。利用定員が5名に対して、看護師最低2人、多い日は4名での人材確保を行っている。また、小児リハビリテーション分野の経験が豊富な非常勤の理学療法士1名と作業療法士1名が在籍している。また、常勤の作業療法士1名が在籍している。	<ul style="list-style-type: none"> 利用者さんの緊張がゆるみやすい姿勢やどういった活動が必要かをリハビリ職員に相談しながら行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ご家族とも連携し、子供1人1人に対して必要なことを相談しながら行っていく。
3	利用者さん1人1人に寄り添って対応している。	<ul style="list-style-type: none"> 予定変更があった場合等、できる限りご家族の要望に対応している。 	<ul style="list-style-type: none"> アンケート結果から情報の発信(訓練の実施やマニュアル見直し等)が不十分であることがわかった。この結果を踏まえて、災害時の訓練や取り組み、地震時の奏の状況をメールで家族へ伝えるといった情報を伝える、発信することを取り組んでいくことが必要である。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	家族への情報伝達が不十分である。 理由：保護者アンケートで非常時の対応項目(訓練やマニュアル、安全計画、事業継続計画)の回答で「わからない」や「どちらともいえない」といった回答が多くみられた事。そして、ご家族からの子育ての悩み相談に対応しているかという項目も同様の回答が多く見られたためである。	<ul style="list-style-type: none"> 手紙の配布が少ない。 訓練や研修といった施設の取り組みについての配布物が少ない。 子育て相談等、受け付けていることを伝えていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ご家族に相談への対応を行っているということを送迎時に声掛けし伝える。 訓練や研修、マニュアル見直し、安全計画などの施設の取り組みについて配布物を作成して伝えていくことが必要である。 お知らせの手紙は、要点をしぼってわかりやすく、読みやすいものを作成する。
2			
3			